

★★★ 日本プロテオーム学会 学会通信第 173 号 ★★★

2014. 7. 2

【日本プロテオーム学会通信】は、日本プロテオーム学会会員の皆様に配信しています。【アドレス変更/配信中止】【ご質問・お問合せ】【掲載希望】は、日本プロテオーム学会事務局(info@jhupo.org)にお願いいたします。

■■■ 「翻訳後修飾プロテオミクス医療研究拠点の形成」プロジェクト ■■■
■■■ 第 5 回公開シンポジウムのお知らせ ■■■

日本プロテオーム学会員の皆様

横浜市立大学では、下記の内容で公開シンポジウムを開催いたします。
ただいまホームページ上で参加申込の受付を行っておりますので、ご高覧下さい。

=====
文部科学省イノベーションシステム整備事業
先端融合領域イノベーション創出拠点形成プログラム
「翻訳後修飾プロテオミクス医療研究拠点の形成」プロジェクト
第 5 回公開シンポジウム ～進む、新しい医療研究拠点の形成～
=====

日時： 2014 年 8 月 19 日(火) 13:00~17:00

(※ 受付は 12:00 から)

会場： 県民共済みらいホール(横浜市中区桜木町 1-1-8-2 県民共済プラザビル 1 階)

(JR 根岸線「桜木町」駅下車 徒歩約 3 分、横浜市営地下鉄「桜木町(県民共済プラザ前)」駅下車 徒歩約 4 分、みなとみらい線「みなとみらい」駅下車 徒歩 5 分)

定員： 300 名(先着順)

参加費： 無料(※参加申込締切：8 月 15 日(金))

参加申込サイト：<https://ycuentry.yokohama-cu.ac.jp/21/form.php>

案内 URL: <http://www.yokohama-cu.ac.jp/shincho/activity/symposium/140819.html>

プログラム

13:00～ 開会の辞および挨拶

座長: 望月 英典 (鎌倉テクノサイエンス)

13:10～ 「翻訳後修飾プロテオミクス医療研究におけるイノベーションの創出」

平野 久 (横浜市立大学先端医科学研究センター長/プロテオーム科学教授)

13:40～ 「リン酸化タンパク質のレーザー脱離イオン化質量分析トップダウン戦略」

高山 光男 (横浜市立大学 質量分析学教授)

14:05～ 「細胞極性制御の翻訳後修飾異常と疾患」

大野 茂男 (横浜市立大学 分子細胞生物学教授)

14:30～ 「神経疾患における翻訳後修飾と創薬」

高橋 琢哉 (横浜市立大学 生理学教授)

14:55～ 休憩

座長: 西島 和三 (持田製薬)

15:15～ 「ヒト発生・発達異常の分子探索と診断法の開発」

松本 直通 (横浜市立大学 遺伝学教授)

15:40～ 「蛋白質翻訳後修飾を基盤とした難治性感染症に対する創薬研究」

梁 明秀 (横浜市立大学 微生物学教授)

16:05～ 「蛋白翻訳後修飾による免疫系転写因子発現・機能制御と疾患」

田村 智彦 (横浜市立大学 免疫学教授)

16:30～ 「拠点形成における大学のシステム改革について」

田中 克子 (総括責任者/横浜市立大学理事長)

(*演者の予定により、スケジュール・演題が変更となる場合があります)

問合せ先: 公立大学法人横浜市立大学『翻訳後修飾プロテオミクス医療研究拠点の形成』

事務局 担当: 石井、野田

TEL: 045-787-2506

E-mail: amedrc@yokohama-cu.ac.jp